

1. 件 名：東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所及び福島第二原子力発電所の事業者防災訓練の事前説明について

2. 日 時：令和4年9月5日 13:30～16:00

3. 場 所：原子力規制庁3階 室内会議卓

4. 出席者（テレビ会議システムによる出席）

原子力規制庁 緊急事案対策室

川崎企画調整官、反町専門職、澤村専門官、沼田専門職、川本専門職

東京電力ホールディングス株式会社

本社 原子力運営管理部 防災安全グループマネージャー 他12名

5. 要 旨

東京電力ホールディングス株式会社（以下「東電HD」という。）から、令和4年10月7日に予定されている同社福島第一原子力発電所及び福島第二原子力発電所の原子力事業者防災訓練の計画概要について、資料1に基づき以下の説明があった。

- ・ 中期計画上の今年度訓練の位置付け
- ・ 今年度訓練の目的・達成目標
- ・ 主な検証項目
- ・ 実施・評価体制
- ・ 訓練の項目・内容（防災業務計画の記載との整合）
- ・ 訓練シナリオ

原子力規制庁より、

- ・ 訓練の難易度向上について、訓練プレイヤーの能力向上させるための実効性を高める訓練とするよう工夫すること、またその際、指標6と指標7についてはその観点から整理して記載すること
  - ・ 広報対応について、以前の実施項目を整理し、資料に記載すること
  - ・ 訓練のねらいについて、フローチャート等を用い、分かりやすく示すこと
  - ・ 訓練中長期計画の様式を3サイト間で様式を統一すること
- 等について指摘し、東電HDから本日の面談を踏まえ対応する旨の回答があった。

今後、訓練実施に向けて原子力規制庁と東電HDの訓練コントローラ間で調整しながら準備を進めることとした。

6. その他

配布資料：

資料1 訓練計画説明に係る面談（5週間前）時の確認事項（東京電力ホールディングス株式会社）